

海底観察断面図（春季及び夏季：測線L-4 続き）



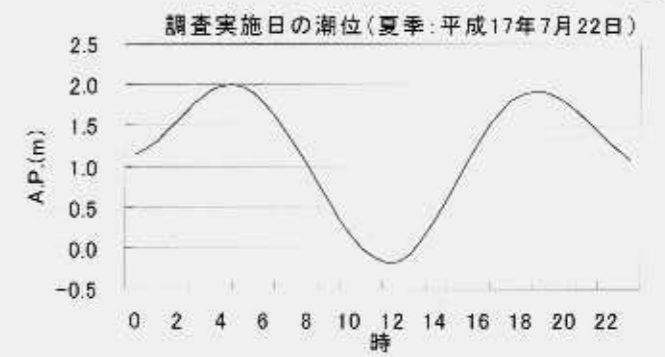
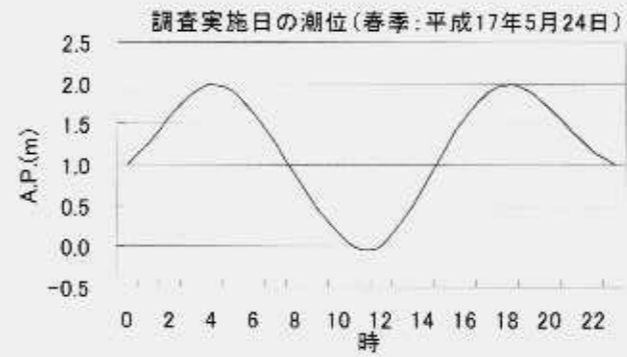
300m地点より西方向（浦安側）を望む。
春季はアオサ（緑藻類）がほぼ被度100%で繁茂する。
夏季はアオサの被度が若干低下する。



300m地点より東方向（塩浜1丁目側）を望む。
春季はアオサ（緑藻類）がほぼ被度100%で繁茂する。
夏季はアオサの被度が若干低下する。



海底に群生するマンハッタンホヤ(560m付近)

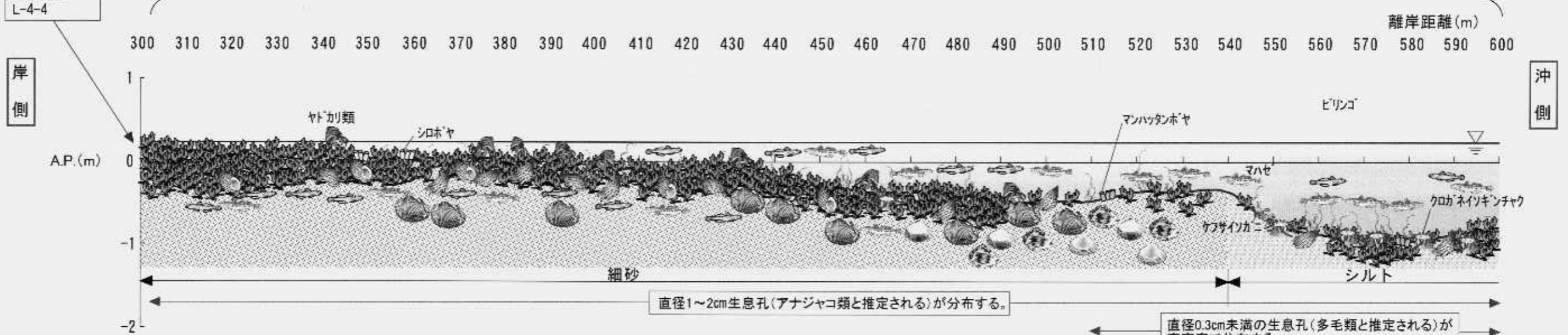


(気象庁東京港潮位観測所データより作成。)

潮間帯生物等
採取位置
L-4-4

この区間は夏季はマンハッタンホヤが多数生息する。(海底に着生)

調査年月日 春季:平成17年5月24日9:00~14:25
夏季:平成17年7月22日8:20~11:50



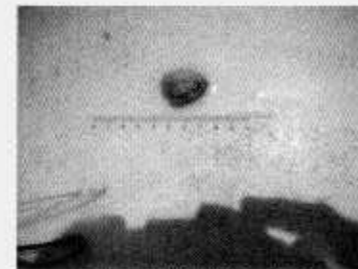
300m付近。アオサ（緑藻類）がほぼ被度100%で繁茂する。



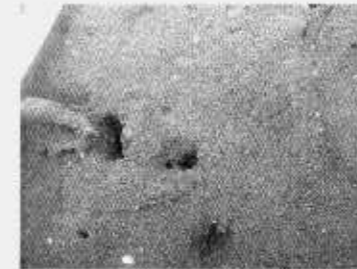
オキシジミ(330m付近)



サルボウガイ(300m地点)



シオフキガイ(470m付近)



500m付近の底質。(細砂)
マハゼと生息孔



600m付近の底質。(シルト)

※図中の水位線は、調査時間中の平均潮位を示している。

貝類凡例					海藻藻類凡例	
アラムシロガイ	サルボウガイ	アサリ	バカガイ	シオフキガイ	アオサ属	オゴノリ